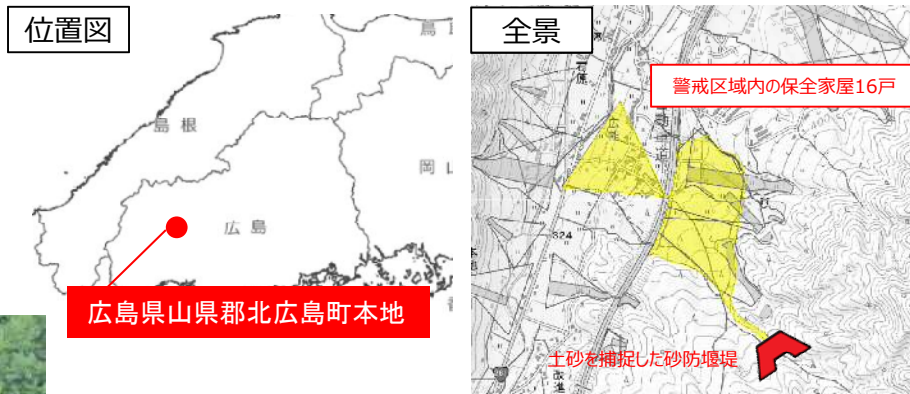


【砂防施設の効果事例】 広能川砂防堰堤（北広島町）

令和3年8月の豪雨に伴い土石流が発生いたしましたが、事前に整備されていた砂防堰堤が流下した土砂や流木を捕捉することで、下流地域における被害発生を軽減する効果を発揮しました。

災害発生日 : 令和3年8月13日
降雨状況 : 連続雨量 521mm (8月12日3時~15日4時)
時間最大雨量 68mm (8月13日7時~8時)
発生箇所 : 広島県山県郡北広島町本地
崩壊状況 : 土石流捕捉量 約6,500m³



土石流の捕捉状況



土石流発生前の状況 (H24.1.27)

